

# 2021年度 実習教員部学習交流集会

— 10月31日(日) 13時～16時頃 —

原則オンライン開催(オンライン参加が困難な方は「高校会館大会議室」へ)

組合の加入・未加入は問いません!

参加費は無料!!

実習教員同士のつながりを広げるために!  
自信をもって学校現場で働くために!!  
みんなで学習・交流を深めましょう。

## ◆学習会 『歴代部長と語る実教部の歴史』 13:10～14:00



講師 山岸 富佐夫先生(2012年度～2016年度 実教部部長)  
黒澤 さと子先生(2010年度～2011年度 実教部部長)



実習助手制度の歴史、教諭一元化に向けての歩み等、実習教員制度の成り立ちから実教部のこれまでの活動についてお話いただきます。実教部の活動や交渉によって、採用選考の実施や待遇改善など、様々な要求が実現してきた背景を一緒に学びましょう

## ◆講演会 『分かりやすい説明とは? - 認知心理学から考える -』 14:00～15:00



講師 島田 英昭先生(信州大学)

略 歴 ・1976年長野県上田市生まれ。上田高等学校卒業後、筑波大学に進学。

- ・専門は認知心理学、教育心理学、教育工学。説明、学習、共感を主な対象として研究を行う。
- ・日本心理学会、日本教育心理学会、日本教育工学会、日本認知科学会、日本デジタル教科書学会などに所属。

内 容 「説明がわかりにくい!」と思った経験はないでしょうか。機器の操作マニュアル、標識、教科書、案内状など、身の回りには様々な「説明」があります。本講座では、説明がわかりにくい原因を認知心理学の立場から分析し、わかりやすくするための方策を考えます。「説明」を考える、すべての方が対象です。(「信州大学出前講座」紹介より)



## ◆分散会 専門科、理科 15:40～16:00頃

👉お申し込みは、各学校の実教部代表(か分会長)さんへ! (一次締め切り 10/8 最終 10/20)